



【学校教育目標】 人間性豊かな心身ともにたくましい社会人になるための基盤を育成する

《めざす子ども像》 ○考える子 ○やさしい子 ○元気な子

〒594-0083 和泉市池上町三丁目14番45号 TEL 0725-45-3840 FAX 0725-45-3850

適材適所と「やる気」

「うちの子は活発に発言するけど、軽率でミスが多いんです」「うちの子は引っ込み思案なのでもっと人前に出たらいいんですけど」など我が子を見ていると、無い物ねだりをしてマイナス面に目が行きがちなところがあります。

割合でいうと活発な子がいいと思いがちになる傾向があるかもしれません。

人間を大きく分けると、「内向型」と「外向型」があります。偉業を成し遂げた偉人もどちらの性分の人もあります。

2年生の道徳の本に「動植物に優しい心で接する」という内容でアンリ・ファブールのことが書かれていました。彼は55～91歳まで自分の時間のほとんどを自分の家の庭と実験室での研究に費やしました。典型的な内向型です。

一方、当時怪物が棲むといわれた未知の大海に船出したクリストファー・コロンブスと比べるとなんと対照的な生き方でしょうか。一見「やる気」に満ちた生き方をしているのはコロンブスです。しかし、ファブールも「やる気」に満ちていたからこそ何十年も観察と実験を続けられました。

自分の性分に合った方向にエネルギーを発揮していくときにもっとも「やる気」が出ます。ファブールが船員たちを引き連れて大海原に船出しても苦痛なだけでしょ、コロンブスが30年以上も庭を出ないで観察に没頭することも苦痛なだけです。

人の性分は、みな長所と短所を表裏に合わせ持っています。自分の性分を生かした役割を果たしてこそ「やる気」も出るということでしょう。

(平光雄氏著書参照)

小学校教育は学力の基礎の力をつけていますが、この子の「良いところ」「適材適所」はどうだろうといったことも頭に置きながら観ていきたいと思えます。

運動会

今年度はコロナ禍での延期となり、10月30日（土）午前中に運動会を実施しました。今回も「徒競走」と「団体演技」のプログラム種目で、来賓はお控えいただき、保護者の観覧人数も制限する形になりましたが、子どもたちは一生懸命練習した成果を出すことができ、達成感のある運動会になりました。



【1,2年生】

『イケてる池上☆スーパースター☆』かわいいマリオとルイージの登場です。リズムに乗った手拍子と掛け声が決まっています運動場に響き渡りました。

【3,4年生】

『Let's Hoop Dance♪』

ミッキーの曲でかけ声も元気よく登場です。色とりどりのフープが空に舞っているようでした。フープを回す・跳ぶも上手にできました。



【5,6年生】

『一生懸命～One team～』

はためくフラッグの音が力強く響いていました。曲に合わせた動きがキビキビしていて高学年らしさが出ていました。キメのポーズも角度の美しさを使ってうまく表現できていました。

マラソンについて

体力づくりのために16日（火）から「マラソン朝礼」を実施します。体育の授業でも学年に応じて持久走をしますので、体調に留意してがんばるように励ましをお願いします。